

科目名 (英)	人間の尊厳と自立 ( Human Dignity and Self-reliance )	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	
学科・コース	介護福祉士科	授業 形態	講義	総時間 (単位)	30	開講区分	前期
						曜日・時限	水曜、2時限目
【授業の学習内容】							
<p>「人間」の理解を基礎として、人間としての尊厳の保持と自立・自律した生活を支える必要性について理解し、介護場面における倫理的課題について対応できるための基礎となる能力が習得できる。「人間の尊厳と自立」、「介護における尊厳の保持・自立支援」について理解が出来る。</p> <p>①介護福祉士として、利用者の尊厳を保持し、自立・自律した生活を支える必要性が理解できる。</p> <p>②介護場面における介護福祉士としての倫理的課題に直面した際に、対応するための基本原則を、講義や事例演習で学び理解ができる。</p>							
【到達目標】							
<p>※介護福祉士として、人権擁護の視点、職業倫理の原則を身につけることができる。</p> <p>大目標・・・「人間理解と尊厳」、「人権と尊厳」が理解できる。</p> <p>中目標・・・「人間の多面的理解」、「人間の尊厳」、「自立・自律」、「権利擁護・アドボカシー」、「人権尊重」、「身体的・精神的・社会的な自立支援」について理解できる。</p>							

授業計画・内容	
1回目	「科目の概要」…障害者や高齢者について、自分の持つイメージを検討することによって、先入観に気づく。人間の尊厳と自立をなぜ学ばなければならないのかについて、大まかな意味が説明できる。
2回目	「人間理解と尊厳の考え方」…人間を理解すること、尊厳を守ることについての大枠を説明できる。障害者就労・障害者の社会参加についての視聴覚教材を視聴し、障害や高齢になっても(何も出来ない人ではなく)自己実現は可能であることを理解する。
3回目	「生活における尊厳と自立」…人が日常生活を送るなかで生じる尊厳と自立の場面について理解できる。糸賀一雄の発達保障思想を通じて、価値の逆転や生命の畏敬の意義を理解する。
4回目	「よりよく生きるとは」…人が生きる、よりよく生きていくことについて理解できる。理念価値—価値観とは何か、価値の多様性について学ぶ。
5回目	「尊厳と自立の歴史」…世界史における人権思想の潮流を学び、人間の尊厳や自立が歴史の中でどのように形成されてきたのかについて理解できる。現在の日本で規定されている法律に定められた人権の歴史的な萌芽を理解する。
6回目	「尊厳と自立と現代社会のしくみ」…現代社会における人間の尊厳と自立について理解できる。わが国の福祉関係各法に示された人間の尊厳についての規定について学習し、法律上も利用者の人権が守られていることを知る。
7回目	「尊厳と自立における課題」…世界的な障害者運動についての歴史を学ぶことによって、人間の尊厳と自立に関する課題について考えることができる。
8回目	「権利擁護と人権尊重①」…権利擁護についての理解を深めることができる。視聴覚教材を通じて障害者運動の現代的な意義について理解する。
9回目	「権利擁護と人権尊重②」…介護における権利擁護と人権の尊重について高齢者虐待を取り上げ、事例を用いて体系的に理解できる。
10回目	「介護における自立支援①」…身体拘束を取り上げ、介護者から見た自立と利用者の望む自立について理解できる。
11回目	「介護における自立支援②」…認知症の人の歴史について学び、わが国の高齢者の人権擁護の歴史的展開について理解し、介護者が行うべき利用者への自立支援について事例を用いて体系的に理解できる。
12回目	「尊厳保持の実践①」…ハンセン病と優性保護法について学び、介護者として利用者の尊厳を保持するために必要な技術について理解できる。
13回目	「尊厳保持の実践②」…事例を用いて、介護者として利用者の尊厳を保持するために必要な技術について、演習を交えながら理解できる隔離政策や優性保護思想が人権侵害してきた歴史的事実を理解し、対人援助職として遵守すべき人権擁護の視点について学ぶ。
14回目	「自立支援の実践①」…事例を用いて、介護者として利用者の自立支援を行うために必要な技術や <b>自己決定の考え方</b> について理解できる。
15回目	「自立支援の実践②」…事例を用いて、介護者として利用者の自立支援を行うために必要な技術や <b>自己決定の考え方</b> について、演習を交えながら理解できる。
準備学習 時間外学習	準備学習…授業に臨むにあたって、教科書の内容を熟読しておく必要があります。 時間外学習(復習)…各単元の講義後に確認テストを実施します。講義の復習が必要です。
評価方法	成績の評価は、「試験」の点数で100点満点とする。「試験」には科目試験や中間試験、小テスト等の臨時試験の評価などが含まれる。
受講生への メッセージ	
【使用教科書・教材・参考書】	
教科書：新・介護福祉士養成講座①「人間の理解」(中央法規出版)	